



104

GAのいる風景 全国支部探訪記

第二回

京都支部紹介

現代の検非違使〜京都を全国GAの交流の地へ〜

日本各地で活動するガーディアン・エンジェルス。とかく関東の支部が目まぐるしくですが、関西でも熱い仲間たちがいます。その代表が今回ご紹介する「京都支部」(パトロール名「朱雀(すざく)」)です。自らを「現代の検非違使(けびいし)」と呼ぶ、京都支部長ガンホーに話を聞きました。

編集部(以下「編」) 活動頻度と活動時間を教えてください。

ガンホー(以下「ガ」) 週二回、金曜日もしくは土曜日の21時から26時までです。

編 現在支部のメンバーは何名ですか？

ガ 男性十三名、女性一名の計十四名です。

編 パトロールは、どんなところを回っているのですか？

ガ 自転車の違法駐輪が多いことですね。商店街にズラリと置かれているのですが、お店の方でも、お客さんのものがあるかもしれないので、ヘタに手をつけられません。だから、自転車盗も多いんです。残念ながら、メンバーも被害に遭いました。

編 私も自転車の数の多さには驚きました。

ガ ほかに、ひつたり、置き引きも多いです。木屋町や先斗町は飲み屋や風俗店が多いですが、キヤッチはどうですか？

ガ 以前はかなり多かったのですが、去年の夏から、府警直属で結成された「祇園・木屋町特別警察隊」が、ほぼ毎日取り締まるようになってから、激減しました。



編 「特別警察隊」はキヤッチの取り締まりだけしているのですか？

ガ ほかにウーハー族やギンギン族(いずれも違法改造車に乗る暴走族。ウーハー族はステレオを大音量にして走り回るグループを指し、ギンギン族はクルマを派手に装飾しているのが特徴)などの取り締まりも行っています。

編 昨年は、京都支部独自のガーディアン・エンジェルス・ウィーク(防犯キャンペーン)を開催されましたね。

ガ 八月の第三週の夜間のみでしたが、若者の非行防止を目的に、毎日行いました。多くの若者らとふれあうことができ、何とも言えない達成感を味わいました。

編 これから具体的にやってみたい活動はありますか？

ガ 民間交番のようなスペースで観光案内をしたいですね。それに、地下鉄の構内パトロール。

編 ところで、拠点はどこにしているのですか？

ガ 現在木屋町にある駐輪場の警備員さんの詰め所を、着替えなどに使わせていただいているのですが、事務所がほしいですね。今後、京都支部をどういう支部にしたいですか？

ガ 京都は、今や日本の京都だけでなく世界の京都です。国内外から来られたお客さんに恥ずかしいものを見せないようにしたい。GAとして少しでもそのお手伝いをしたいと考えています。

それから、京都支部をGAメンバーの交流の場にしたいですね。出張や観光のついでに気軽に立ち寄ってもらって、パトロールをしたりコミュニケーションができる場を提供できたらと思っています。

編 最後に、メンバーに一言お願いします。
一人一人がリーダーとしての判断、行動ができ、かつ責任がもてるようになってほしいです。そのためには、私自身、新しいリーダーの育成に全力を尽くすつもりです。

鴨川から吹く北風が冷たい夜に、インタビューに応じてくれたガンホーの一言一言がとても熱く、冷え切っていた聞き手の体を温めてくれました。

世界に誇る古都京都。日本の伝統と文化を継承するこのまちにもGAはいます。みなさんも久しぶりに京都に出かけてみてはいかがでしょうか。

きっと、素晴らしいメンバーに出会わずにはいけません。

取材日 二〇〇五年十二月三日、二〇〇六年一月二〇日



二〇〇五カウントダウン

パトロールを終えて

副本部長 アニマル

二〇〇五年二月三十一日よいよ暮れとなった。二〇〇〇年の渋谷カウントダウンでは死亡事故があり、二数年は重点的に渋谷で年末のカウントダウン・パトロールを実施している。事故0、けが人が0、が我々GAメンバーの目標だ。渋谷に来ていた皆が楽しく新年を迎えて欲しいという思いでいつばいである。

今回任切り役の渋谷支部のガードは、昨年春に支部長をランスから引き継いだ新進気鋭・最前線の支部長である。

その意気込みは並々ならぬものであるが初のカウントダウン・パトロールの仕切りゆえプレッシャーもあったのではないかと心配していたが徒労であった。落ち着いた采配はまさしくベテランのそれである。

夜二十時を超えると続々と関東中の支部からGAメンバーが渋谷へ集結してくる。その数なんと五十名超。日本全国のGAメンバーの十分の一が集まった計算になる。

現在メンバーは嘘偽りなく増加傾向にある。口をすっぱくしてリクルートを指導している身としては嬉しい限りだ。リクルートにはややコツがいる。支部間の連携とでもいおうか、あらゆる局面で全てのメンバーが協力しなくてはならないということだ。残念ながら仕事が都合や諸々の事情でメンバーに入れ替わりがあるのは事実である。今まで約二千人超の人がこの活動に参加しメンバーをかぶっている勘定だが、さらなるメンバーのリクルートを皆には心がけてもらいたい。

零時間際になると渋谷ハチ公交差点に誰彼となく人が集まってくる。皆が集まってカウントダウンをするのだ。歩く隙間もないくらいだ渋谷支部長ガードはほうぼうに散っていたパトロールを呼び戻しカウントダウンに備えた。遊撃隊一、ハチ公前・駅前各一、Qフロント前二、交差点一、都立六パトロールでの布陣である。

年末の集中訓練どおりメンバーは動けたのだろうか？警察も渋谷署をあげての警戒態勢だ。

残念なことに渋谷では二千年ミレニアムのカウントダウン死亡事故以来、大画面ビジョンでのカウントダウンを中止している。皆がきちんとルールを守ってカウントダウンを再開してもらいたいものだと思っ。

いよいよカウントダウン。三・二・一新年おめでとう！ビジョンでカウントダウンをしないのでどこかでテレビやラジオのカウントダウンを読み上げる者がいる。混乱のなかで何時新年が明けたのかもわからないような状況下、いつしか大騒ぎが始まっていた。

酒瓶を投げた者、誰彼かまわず飛びかかってみる者、携帯電話を失くす者様々だ。我々は極力騒ぎがトラブルに発展しないように目を光らせる。喧嘩になりそうであれば間に入り、ぶつかりそうな場合は抑えたり。はたまに押しつぶされそうになっている人がいれば引き出しかばい、まるで一年にある対応をこの一日で経験してしまっ。

やがて一時間が過ぎて騒ぎが収束してきた。年々騒ぎの治まる時間が短くなっているのが実感できる。はたしてGA効果が出ているのだろうか？もしそうなら我々にとつて嬉しい限りではなからうか。

その後も細々とした対応はあったものの大事件はなくカウントダウン・パトロールを無事に終えることができた。

最後は恒例の明治神宮参拝である。新年おめでとう、お疲れさまでした。また一年頑張つてやっていきましょう！

おかげさまで10周年！！
日本ガーディアンエンジェルスは、本年二月一日、アメリカの国際本部から東京支部として認定を受けて一〇年を迎えました。ここまで来られたのも、私たちの活動を目頃より応援し、支えてきていただいた支援者の皆様のお陰と存じます。

これからも、皆様への感謝を忘れることなく、DARE TO CAREの精神で、活動に邁進して参りますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



104



鎮魂歌 エンジェルたちよ永遠に

物故メンバーを偲ぶ

追悼 フラッシュユ

柏支部長 パンチ

平成一七年の六月一日、この日はGAJ柏支部にとって忘れられない日となった。

この日はいつも通りパトロールを行う予定で、松戸支部のメンバーも柏パトロールに参加して、市役所の駐車場まで体を動かして、休憩を取り、さあこれからシミュレーションの訓練をやるかと思っていると、自分の携帯が鳴った。電話の主は千葉本部長のエイトからでした。

エイトの第一声は『パンチ、落ちていて聞いて下さい』でした。落ちてくも何も自分は急用が出来て今日のパトロールに参加できなくなりましたという電話と思っていました。

次の言葉は『フラッシュユが亡くなりました。』という言葉でした。一瞬何が何だかわからなくなり、自分から出た言葉は『うそ?!』という二文字だけ。信じられなかった。『きつと何かの間違いだ』そう思った、そうしか思えなかった。

パトロールに来ている他のメンバーにも伝えると、みんなの反応も自分と同じで『うそでしょ?!』というものだった。それが事実なのだとは分かった。パトロールをしようという士気はなくなり、その場が静かになった。誰かが『今日はパトロールを止めて帰りましょう。こんな気持ちじゃパトロールは出来ない』と呟いた。その場にいたみんながそうしようと言った。ショックでした。フラッシュユはGAが柏に産声を上げた時、いや、その前の説明会の時から一緒だったメンバーである。『僕は柏のまちを綺麗にしたい。落書きを消したいんです!』そう言ってGAに入ったのを自分は覚えてる。プライベートでは地元キックボクシングの道場を作り、仲間たちと練習をしていた。GAとのバーベキューで道場生と交流を深めたり、楽しい事が好きだった。

フラッシュユというニックネームは代表とアイアナが付けたものだそう、気に入っているんだと言っていた。自己紹介する時の口癖は『電池の切れたフラッシュユです。宜しく』だった。鍛えられた体と柔らかな体を持ち合わせ、街の人から『がんばってください』と言われると右手をスッと上げ『ありがと!』とこやかに答えていたフラッシュユ。お棺に横たわる顔は安らかで、今にも起きそうでした。ホントに電池が切れてしまったのだなあ、悔しさと悲しさと寂しさが入り混じり、涙が止まらなかった。

家族の方から飽きっぽい性格でしたが、キックボクシングとガーディアン・エンジェルスだけは飽きずに続けていましたと聞きまし

た。柏支部には、フラッシュユが被っていたベレーと元氣だった頃の写真を入れたガラス箱が、メンバーの目に付く場所に置いてある。これからは俺たちはフラッシュユのやり残した事を意志として受け継ぎ、綺麗で安全な社会をつくることを忘れずに活動を行くよ。

俺たちは決して忘れない! ガーディアン・エンジェルズに『フラッシュユ』と言うカッコイイメンバーがいた事を! 柏支部リーダー「フラッシュユ」

本名 岡田光幸さん 二〇〇五年六月一日逝去(享年 四九歳) 謹んでお悔やみ申し上げます。

山さんを偲んで

東京本部長 ランス

少し前、何かのイベントの後で代表がふとこんなことを私に言いました。「ここに山さんがいないのが今でも不思議な感じがするね」そういえば私もいつものように山さんが一緒にいる気その日を過してしまいました。

はじめて山さんに出会ったのは、まだ私が入会して三日目、二〇〇〇年のエンジェルズ・ウィーク最終日でした。その日の夕方、ハイライトとして講師を招いた護身術訓練がありました。それまでブレスとして使っていた部屋は全てが片付けられ、メンバーはみんなやる気満々。一方私は、はじめてのトレーニングとあつて準備体操や筋力トレーニングでアツプしていました。

いよいよ二人組みになっての実践編となつたとき、ペアを組んだのが山さんでした。攻撃を捌く練習で前腕は痛い、それまでの運動不足でバテてくるので、音をあげそうに私に、山さんは丁寧(しかし涼しい顔)をして付き合ってくれました。しかしその時はただ「えらく元氣なおじいさんがいるんだな」くらいにしか思いませんでした。

それからしばらくはあまり山さんを見かけませんでした。私はその理由を高齢のせいと考えていました。しかしおそろしくその時期山さんはまた仕事をされていたのです。それが、私がジョリーから支部の仕事を引き継ぐ頃になって、山さんの参加が俄然増えはじめます。週末パトロールの定期的な参加はもちろんです、なんとと言っても「ここ」といった厳しいイベントには必ず山さんの姿がありました。騒乱の渋谷ミレニアム・カウントダウン、狂乱のワールドカップ、灼熱のガーディアン・エンジェルズ・ウィーク...

ここでも山さんは、私たちがへばつて座り込んでいる脇で、いつも涼しい顔をして、立って、おられました。

山さんは現役時代、その号令ひとつで何千人という部下が一斉に動くような立場で仕事をされていたと聞いています。それが子供や孫ほども年の離れた私たちに、いつも敬語まで使つて話して下さいました。帰るときは必ず頭を下げて挨拶していかれました。休憩の時は一緒にいるメンバーに気を使い、誰にでも話しかけてくださいました。私は幅広いその話題の中で、特に昔のまちの様子について話が好きでした。いつも疲れた頃に配ってくれる飴、おいしかったです。

決して人より先に座らない姿勢、相手を敬う態度、やさしい気遣い、しかしそのどれもが山さんにとっては普通で当たり前のことだったに違いありません。あまりに自然すぎて

つい気づかずかすかすしてしまふほどです。山さんとの最初の出会いも、実は偶然ではなかったのだと今は思っています。慣れないことと知らない人たちのなかで戸惑っていた私にすばやく救いの手を差し伸べてくれたのだと。山さんは言っておられました。「余生は言っておられました。働きたい」

いえいえ、山さんはそのすべてで私たちの前を歩いていました。まさに「Roll Model of Real Life」です。しかもそれは普段気づかれることもなく、でも未熟な私たちにそつと力を与えてくれていた「守護天使」の姿そのものでした。

たくさんのこと、ありがとございました。私たちはこれからも山さんのことを忘れずにごんばります。いつまでも見守っていてください。

代表、違つてますよ。やっぱり山さんはいたんです。本当の Guardian Angel となつて。

渋谷支部リーダー「山さん」 本名 大山和夫さん 二〇〇五年二月一日逝去(享年七三歳) 謹んでお悔やみ申し上げます。

《ご寄附のお願い》

日本ガーディアン・エンジェルズでは、「より良い地域社会をつくりたい」と考える個人・団体からのご寄附を募っております。青少年の非行防止、犯罪防止パトロール、安全教育を行っているガーディアン・エンジェルズの活動に、市民の皆様からのご理解とご支援をお願いします。お振込先は以下の通りです。ご協力の程よろしくお願ひします。尚、お振込みの際は、事前にお名前とご住所をご連絡いただければ幸いです。

郵便振替口座 00130-9-549237
口座名義 特定非営利活動法人 日本ガーディアン・エンジェルズ
または UFJ銀行 赤坂支店 普通預金 5190124
口座名義 特定非営利活動法人 日本ガーディアン・エンジェルズ
※日本ガーディアン・エンジェルズは、国税庁から認定NPO法人(国税庁課法 11-114)として認定されています。寄附金は、寄附金控除等の対象になります。

去る三月三日、山さんの奥様とご子息が、東京都中央区にあるGA本部事務所にお見えになり、奥様らから寄付金を頂戴しました。これを受けて、小田理事長から改めて奥様に感謝の意を述べるとともに、山さんの永年にわたる功績を讃え、感謝状が奥様に手渡されました。ご遺族の皆様、本当にありがとうございました。(写真)GAからの感謝状を手にする山さんの奥様とご子息。右端は小田理事長



山さんのご遺族よりご寄付をいただきました。